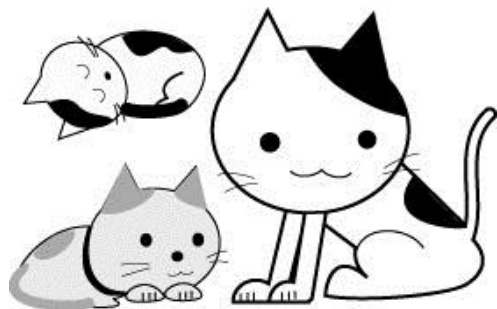


野良猫を増やさないために考えよう

～ 人と動物のよりよい関係を目指して～

野良猫は、もともと飼い猫であったものが逃げ出したり、捨てられたり、または外飼いの猫から生まれたものがほとんどです。

この防止には、何より飼育する人の責任ある取組みが重要であり、屋内飼育の検討等をお願いします。



次に、野良猫をかわいそうに思い、餌を与えて愛情を注ぎたいと思う方も少なくありませんが、単に餌を与えるだけではさらに野良猫を増やすこととなり、近隣の人に迷惑を及ぼすほか、猫自体も病気や事故などの危険にさらされ、かえって気の毒な結果を招くこととなります。

人も動物もお互いが暮らしやすい、よりよい関係を目指すため、あらためて野良猫のことを考え直してみませんか。

餌を与える前に、考えよう

- ① 餌やりをする猫に
不妊・去勢手術をしていますか？
- ② 周辺住民に声をかけ、理解を得ていますか？
- ③ 餌やりの時間をきちんと区切り、
餌場周辺をこまめに清掃していますか？
- ④ 餌場近くにトイレを設けて排泄をさせ、
排泄物をすみやかに片付けていますか？
- ⑤ 飼ってくれる人を探す努力をしていますか？

神奈川県鎌倉保健福祉事務所 環境衛生課

〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜 2-16-13

TEL 0467-24-3900(代表)